2020年度 調理講習会　実施要領

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 2020年3月吉日

公益財団法人学校給食研究改善協会

**〔1〕調理講習会のねらい**

(1) 学校給食用優良食品を実際に使用することで、栄養教諭・学校栄養職員が自ら企画開発した「全学栄製品」「全学栄すいせん製品」の特長を理解し、製品を活用したメニューの開発を図る。

(2) 栄養教諭・学校栄養職員が献立研究し、調理することで調理技術の理解と向上を図る。

(3) 出席者同士の学校給食に関する情報交換の場として活用する。

**〔2〕方　針**

(1)「全国共通おすすめ献立」の内2品を含む4品以上を目安として、

「全学栄製品」「全学栄すいせん製品」を使用した実習を行う。

(2) 年間24都道府県を上限として実施する。

(3) 原則として１県につき10万円を助成する。(当協会講師の場合は、8万円の助成とする。)

(4) 参加者は、原則40名以上／回とするが、地域の実情によって対象者自体が少ない場合は、同一県内で複数回実施することも可とする。

改善協会HPより下記ご確認いただけます。

http://www.gakkyu.or.jp

○全国共通おすすめ献立

TOPページ＞おすすめ学校給食レシピ

○実施要領、申請書等
TOPページ＞各種申請

ユーザー名　kaizen　パスワード　kyushoku

(5) 参加者は、栄養教諭・学校栄養職員であること。

(6) 参加者は、研修の場にふさわしい服装で参加すること。

(7) **参加者が全ての献立を調理できるよう実習を行うこと。**

**〔3〕実施手順　　 ※〔4〕関連書類、提出期限　を参照してください。**

(1) 日程・会場・指導講師等を決める。

　　　　ア）日程について

**2020年度は東京オリンピック開催により、多方面に影響が出る可能性がございます。**

**また、例年7月下旬～8月、10月、12月初旬は特に開催が多い時期です。日程調整は十分考察の上、柔軟な調整ご配慮をお願いいたします。**

【FAX送信書（調理講習会実施予定について）】をFAX

　　　　イ）指導講師について

**改善協会の調理講師をご希望の場合は、3か月前までにご連絡ください。**

なお、改善協会講師の場合は講師料として、1回につき2万円を申し受けますので、助成金は

8万円となります。また、**前日準備を行いますので、会場準備をお願い致します。**

(2)　【①調理講習会助成申請書】を提出（原本送付）

日時・場所が決定しましたら、すみやかに申請書のご提出をお願い致します。

原本到着後、助成金振込をいたします。

(3)　献立作成、実習用テキストの作成、当日スケジュールを決める

⇒決定後、実習テキスト、当日スケジュールを当協会へお送りください。

ア）献立作成について【③試作用サンプル申込書】

献立作成の際、必要に応じて使用食材のサンプルを申請してください。

 イ）実習用テキストの作成　※⑤実習用テキストひな形　を参照してください。

(4) 「全学栄製品」「全学栄すいせん製品」の必要数量等を当協会へ送る。

【④当日使用食材申込書】を提出（FAX）

(5)　「全学栄製品」「全学栄すいせん製品」、配布物等を受け取る。

「学校給食用優良食品を用いた調理講習会食材一覧表」（以下 食材一覧表）、アンケート用紙を受け取る。（実施日に合わせて当協会より参加人数分送ります。）

(6) 講習会当日・・・アンケートを回収する。

(7) 講習会終了後・・・報告書類一式を当協会へ提出。

**〔4〕関連書類、提出期限**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 書式番号 | 書類名 | 提出方法 | 提出期限 | ご留意いただく点 |
| 提出書類 | **FAX送信書****(調理講習会実施予定について)** | **FAX** | **5月8日(金)**  | **実施予定決まり次第早めに**お送りください。 |
| ① | 助成申請書（兼 第１回実施計画書） | FAX | **決定次第****早めに** | 申請者は、都道府県の代表者をご記入ください。助成金振込口座は主催（団体）名義の口座をご指定ください。押印 |
| 原本郵送 |
| ② | 第　　回実施計画書　　↑（回数を記入） | FAXまたはメール | **決定次第****早めに** | 2回以上開催の場合のみ提出。押印 |
| ③ | 調理講習会試作用サンプル申込書 | FAXまたはメール | 納品希望日1か月前まで | 試作用に必要な場合のみ |
| ④ | 当日使用食材申込書 | FAXまたはメール | 納品希望日3週間前まで |  |
| ⑤ | 実習用テキスト | FAXまたはメール | 実施4～5日前まで | 当日使用の実習テキストをお送りください。 |
| 当日のスケジュール | FAXまたはメール | 実施3～4週間前まで | 当日実施スケジュール（開始・終了時刻、全体の流れ）をお送りください。 |
| 報告書類 | ⑥ | 調理講習会 実施報告書（領収書コピー添付） | 郵送 | 実施後3か月を目安に | 支出内訳と領収書コピー添付が必要です。 |
| ⑦ | 調理講習会参加者アンケート | 郵送 | 実施後3か月を目安に | 人数分のアンケート用紙を当協会から送りますので、当日参加者に配布し、実習後回収してください。 |
| ⑧ | 調理講習会参加者アンケート集計用紙 | 郵送 | 実施後3か月を目安に | 実習後回収したアンケートを集計したものをご提出ください。 |
| ⑨ | 受取書 | 郵送 | 実施後3か月を目安に | 助成金の領収書にあたるものです。押印 |
| 実習用テキスト(献立含む)データ | CD-Rで郵送、またはメール | 実施後3か月を目安に | 当日使用の実習テキスト(献立含む)のデータをお送りください。 |
| 献立と実習の写真 | CD-Rで郵送、またはメール | 実施後3か月を目安に | HPに掲載する場合がございます。予めご了承下さい。 |
| 参加者名簿 | 郵送またはメール | 実施後3か月を目安に |  |

<問い合わせ>　（公財）学校給食研究改善協会（担当：比留間）

TEL 03-3357-6755　FAX 03-3357-6756　e-mail: kaizen@gakkyu.or.jp

よくあるお問い合わせ

①都道府県の都合で、参加者が目安の人数に満たないのですが、どうしたら良いですか？

　 (公財)学校給食研究改善協会

地域によっては、対象者の人数自体が40名に満たないこともありますので、人数が必須条件ではあり

ません。せっかくの研修機会なので、できるだけ多くの方が参加できる日程・会場で設定をお願いいた

します。回数を増やしたり、地域を分けて実施したりすることもご検討ください。

②改善協会から講師を派遣していただきたいのですが、どのように手続きすれば良いのですか？

講師希望を改善協会にお知らせください（原則実施3か月前迄）。改善協会所属の講師が、皆様

のご要望や課題等を伺いながら、献立を提案させていただきます。特に7月下旬～8月、10月、

12月初旬は開催が多い時期です。早めにお知らせくださいますよう、ご協力お願いいたします。

③改善協会から調理講師を派遣していただきたいのですが、講師派遣の費用は必要ですか？

　　　　　講師派遣の場合、講師料として１回につき２万円を申し受けますので、助成金は８万となります。

予めご了承ください。

 　④講習会助成金の振込み先は、個人名の口座ではいけませんか？

　　　　　主催者名（団体名）が入った口座が適切です。代わりの口座がある場合はご相談ください。

口座がない場合は、備考欄に理由（「主催団体の口座を申請中のため」　等）をご記入ください。

⑤共催団体名は2団体が必須でしょうか？

はい。必ず（公財）学校給食研究改善協会と（公社）全国学校栄養士協議会を併記し、他の共催

団体があれば追加で記入してください。

⑥実習用テキストに掲載する材料の分量は、実習グループの人数分でも良いでしょうか？

　　　一人分の材料の分量は、必ず入れてください。（基準分量となるため）

　　　実習用に必要な分量は、隣に記載するようにしてください。

⑦実習では参加人数分を調理するのでしょうか？（試食の分量が多過ぎるという声が出ます。）

　　実習献立数が多くなる場合は残食が出ないよう、調理する量を調整してください。

⑧実習では班ごとに献立を分担して調理を行っても良いでしょうか？

　　　必ず一班で全品の献立を調理し、参加者が全ての献立を調理できるようご協力をお願い

いたします。

⑨助成金の使用範囲を教えてください。

　　　食材費、講師料、会場使用料、参加者旅費、資料印刷費、通信費、消耗品費、試作・事前打合せにかかる経費、調理講習会後の伝達調理講習会の経費などです。ご不明な点がございましたら改善協会までお問い合わせください。

⑩申請書、報告書等の書式をデータでほしいのですが、送ってもらえますか？

メールにて送信いたしますので、送信先をお知らせください。
また、ホームページから書式や実施要領、実習用テキスト雛型をダウンロードすることも可能です。

当協会ホームページURL　 http://www.gakkyu.or.jp
ダウンロードの際には　ユーザー名　kaizen パスワード　kyushoku　を入力してください。

 調理講習会後に自主研修を企画される場合があれば、講師の派遣や講師の紹介等をさせていただき

ます。ご活用ください。

<問い合わせ・連絡先>　（公財）学校給食研究改善協会（担当：比留間）

TEL 03-3357-6755　FAX 03-3357-6756　e-mail: kaizen@gakkyu.or.jp